

宇部市交通事業業務状況報告書

平成28年度下期分

平成28年10月 1日から

平成29年 3月31日まで

1 事業の概況

(1) 業務に関する事項

イ 走行キロ

(平成29年3月31日)

区 分	28年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)/(A)	28年度実績 (C)	執行率(%) (C)/(A)
乗 合 (千Km)	3,158	1,519	48.1	3,163	100.2
貸 切 (千Km)	242	115	47.5	238	98.3
計	3,400	1,634	48.1	3,401	100.0

ロ 輸送人員

区 分	28年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)/(A)	28年度実績 (C)	執行率(%) (C)/(A)
乗 合 (千人)	2,472	1,193	48.3	2,441	98.7
貸 切 (千人)	54	30	55.6	56	103.7
計	2,526	1,223	48.4	2,497	98.9

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出

収入

款	項	目	28年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	28年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
自動車事業 収 益			1,071,154	695,610	64.9	1,063,137	99.3
	営業収益		688,410	335,499	48.7	680,783	98.9
		旅客運送 収 入	664,964	323,084	48.6	657,096	98.8
		運輸雑収入	23,446	12,415	53.0	23,687	101.0
	営業外収益		378,653	356,010	94.0	378,253	99.9
		受取利息 及び配当 金	380	57	15.0	369	97.1
		他会計 補助金	234,169	234,120	100.0	234,120	100.0
		国・県補助金	98,192	98,142	99.9	98,142	99.9
		長期前受 戻 金 入	3,512	1,831	52.1	3,512	100.0
		受託収益	29,312	14,655	50.0	29,311	100.0
		雑 収 入	13,088	7,205	55.1	12,799	97.8
	特別利益		4,091	4,101	100.2	4,101	100.2
		固定資産 売却 益	4,091	4,101	100.2	4,101	100.2
収 入 計			1,071,154	695,610	64.9	1,063,137	99.3

(注)消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	28年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	28年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
自動車事業 費			1,105,181	608,197	55.0	1,082,711	98.0
	営業費用		1,076,015	580,296	53.9	1,054,693	98.0
		運 転 費	559,421	289,200	51.7	546,278	97.7
		車両修繕費	70,933	38,117	53.7	67,538	95.2
		その他 修 繕 費	2,395	490	20.5	2,306	96.3
		固定資産 減価償却費	97,043	48,385	49.9	97,041	100.0
		資産減耗費	530	76	14.3	506	95.5
		施設保険料	82	0	0.0	79	96.3
		施設使用料	174	87	50.0	174	100.0
		自動車 重量税	2,511	1,073	42.7	2,428	96.7
		運輸管理費	163,245	78,316	48.0	161,881	99.2
		一般管理費	179,681	124,552	69.3	176,462	98.2
	営業外費用		26,787	25,546	95.4	25,663	95.8
		支払利息	224	106	47.3	223	99.6
		消費税及び 地方消費税	26,563	25,440	95.8	25,440	95.8
	特別損失		2,379	2,355	99.0	2,355	99.0
		固定資産 売却損	2,379	2,355	99.0	2,355	99.0
支出計			1,105,181	608,197	55.0	1,082,711	98.0

(注)消費税及び地方消費税込

ロ 資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	28年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	28年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的収入			34,229	34,269	100.1	34,269	100.1
	企業債		30,000	30,000	100.0	30,000	100.0
		建設企業債	30,000	30,000	100.0	30,000	100.0
	固定資産 売却代金		1,093	1,118	102.3	1,118	102.3
		固定資産 売却代金	1,093	1,118	102.3	1,118	102.3
	工事負担金		3,136	3,151	100.5	3,151	100.5
		工事負担金	3,136	3,151	100.5	3,151	100.5
収入計			34,229	34,269	100.1	34,269	100.1

(注)消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	28年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	28年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的支出			102,550	77,262	75.3	97,988	95.6
	建設改良費		62,785	57,371	91.4	58,223	92.7
		車 両	47,948	44,448	92.7	44,448	92.7
		建 物	6,943	6,942	100.0	6,942	100.0
		建 物 備 具	5,778	4,990	86.4	4,990	86.4
		附 属 設 備 工 具 器 具 品	2,116	991	46.8	1,843	87.1
	企業債 償還金		39,765	19,891	50.0	39,765	100.0
		建設企業債 償還金	39,765	19,891	50.0	39,765	100.0
支出計			102,550	77,262	75.3	97,988	95.6

(注)消費税及び地方消費税込

(2)財務諸表

イ 損益計算書(平成28年10月1日から平成29年3月31日まで)

科 目	金 額	構 成 比	科 目	金 額	構 成 比
	千円	%		千円	%
営 業 費 用	576,603	85.2	営 業 収 益	318,148	47.0
営 業 外 費 用	2,810	0.4	営 業 外 収 益	354,759	52.4
特 別 損 失	2,355	0.3	特 別 利 益	4,101	0.6
当 期 純 利 益	95,240	14.1			
計	677,008	100.0	計	677,008	100.0

(注)消費税及び地方消費税抜

ロ 貸借対照表(平成29年3月31日現在)

科 目	金 額	構 成 比	科 目	金 額	構 成 比
	千円	%		千円	%
固 定 資 産	492,698	39.8	固 定 負 債	265,833	21.5
流 動 資 産	745,672	60.2	流 動 負 債	159,775	12.9
			繰 延 収 益	41,007	3.3
			資 本 金	733,206	59.2
			剰 余 金	38,549	3.1
計	1,238,370	100.0	計	1,238,370	100.0

3 平成29年度予算の概要及び事業の経営方針

交通事業においては、輸送人員の減少傾向が続き、営業収益が伸び悩む中、新会計基準に基づく退職給付引当金の義務化による費用増加などの影響により、厳しい財政状況にあります。

このため、乗合事業については、安心・安全な運行と、バスロケーションシステムの導入などによる利便性の向上に努め、利用促進を図るとともに、市民の元気で安心な暮らしを支え、「使いやすく、持続可能な地域公共交通網」を形成するため、「宇部市地域公共交通再編実施計画」に基づき、バス路線の総合的、抜本的な再編を進めていきます。

一方、貸切事業については、これまで以上に営業活動を強化するとともに、市の事業と連携したバスツアーの実施や、オフシーズンの主催旅行の充実に取り組みます。

平成29年度交通事業会計予算は、業務の予定量として、乗合事業については、稼働バス台数19,890台、走行キロ数2,943千km、輸送人員2,445千人を、貸切事業では、稼働バス台数1,773台、走行キロ数257千km、輸送人員55千人を見込み、これらに必要な諸経費及び運送収入等を計上しました。

これにより、収益的収支については、自動車事業収益の1,080,024千円から消費税及び地方消費税分38,420千円を控除し、自動車事業費用の1,079,749千円から消費税及び地方消費税分27,467千円を控除した結果、当年度純損失は10,678千円となり、当年度未処分利益剰余金は11,733千円となる見込みです。

また、資本的収支については、収入は、企業債等を計上し、支出は、ノンステップ型路線バス2台の更新及びバスロケーションシステム導入等に要する建設改良費と企業債償還金を計上しました。

その結果、資本的収入39,137千円、資本的支出は145,228千円となり、収支差引106,091千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。